

瀬戸交流館 & 瀬戸コミュニティセンターだより

No. 327

2025年8月6日発行

福山市瀬戸交流館



Tel 951-1003

瀬戸コミュニティセンター



Tel 951-1809

せとこうりゅうかん しやかいきょういくかつどうじぎょう
【瀬戸交流館 社会教育活動事業】

イーバック かつよう ひなんこうどう ぎじたいけん EVAGを活用した避難行動の疑似体験

— いざというとき、どのように行動する? —



イーバック
EVAG

(Evacuation-Activity-Game: ひなんこうどうくれん
避難行動訓練ゲーム)

さいがいじ じょうほう うとひと
災害時に情報を受けた人がとる
ひなんこうどう たいけん さんかがた
避難行動を「体験・参加型」のシミュレシ
ョンを通じて疑似体験することで『自助』
『共助』の必要性和重要性を深く考える
きょうざい
教材となっています。



カードゲームを通して、地域に住む多様な人々の体験を共有するとともに、避難
行動の課題を話し合い、解決策を楽しく一緒に考えませんか?

日 時 9月13日(土) 10:00~

場 所 瀬戸交流館

講 師 藤坂 真治さん

定 員 24人(対象: 高校生以上)

持参物 筆記用具・水分補給用の飲み物

申込先 瀬戸交流館 電話番号 951-1003



— みんなで合おう みんな違って あたりまえ —

— 過ちを二度と繰り返さないために —

1945年8月6日、広島に一発の
原子爆弾が落とされました。

二日後の8月8日には、福山空襲
で市街地の約8割が焼き尽くされ、翌
日の8月9日には、長崎に二発めの原
子爆弾が投下されました。

罪のない数十万人の尊い命が犠
牲となった、あの「熱い」夏の日から、
今年で80年目を迎えました。



ビリョクだけどもリョクじゃない

この言葉は、高校生平和大使が、発足以来スローガンにしている言葉です。
一人ひとりの力は小さくても、みんなで力を合わせれば大きな力になるという、希望
と決意を表しています。

こうこうせいへいわたいし 高校生平和大使

1998年に長崎県から始まった、日本の高校生による平和運動で、1999年からは広
島からも大使を選出し、毎年夏のジュネーブ軍縮会議に代表を派遣しています。

核兵器の廃絶と、戦争のない平和な世界の実現を求め、そしてヒロシマ・ナガサキの声
を世界に届ける目的で、2001年から「高校生1万人署名活動」に取り組んでいます。

何もしなければ何も変わらない

戦後80年の節目の年に改めて、「過ちを二度と繰り返さないために」
私たちができることを考え、行動していきたいと思います。



★移動図書館のぞみ号だより★ ◎ 今後の移動図書館日程のお知らせ！

● 瀬戸交流館 10:20~11:20

9月 1日(月)・10月 1日(水)

● すみれ光寿園 10:00~10:40

9月 4日(木)・10月 7日(火)

